
第6編 文化・交流・連携

第1章 多彩な文化芸術の継承と創造

6-1-1 文化遺産の継承と活用

6-1-2 育成を基本理念とした文化芸術活動への支援と文化創造

第2章 スポーツによる明るく活力に満ちたまちづくり

6-2-1 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備

第3章 交流・連携、移住・定住促進による活力あるまちづくり

6-3-1 選ばれる都市に向けた上田の魅力発信

6-3-2 交流・連携促進による地域の活性化

6-1-1 文化遺産の継承と活用

地域の歴史・文化を知る機会を創出し、「上田市文化財保存活用地域計画」に基づいて文化遺産の継承と活用に向けた取組を推進します。

■ 現状と課題

- 文化財は将来の地域文化の向上発展の基礎となる貴重な財産であるため、これらを適切に保護して次世代へ引き継ぐ必要があります。
- 文化財の保存にあたっては、行政と所有者だけでなく、地域、企業、NPO 法人などが参画し、協働のもと次世代に継承する体制が重要です。
- 様々な主体が文化財に関わる気運を高めるためには、文化財を積極的に公開し、地域の歴史文化を正しく知り、触れる機会を創出することが必要です。
- 文化財を適切に保存する一方で、まちづくりや観光、学習活動の資源として有効に活用していく必要があります。
- 国史跡であり、上田市のシンボルでもある史跡上田城跡を適切に保存するとともに、調査に基づく整備を推進し、さらなる活用を図る必要があります。

【指定等文化財一覧】

(R07.1.1現在)

種類	有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			計
	建造物	絵画	彫刻	工芸等	書跡	古文書	歴史資料	考古資料	芸能	有形	無形	史跡	名勝	天然記念物	
国宝	1														1
国指定	6		4	2		1	1			1		3		3	21
国重美		1			2										3
国登録	17														17
国選択											3				3
県指定	10	2	4	3				2				4		3	28
県選択											1				1
市指定	38	9	26	20	3	19	4	7	4	14	14	45	7	30	240
計	72	12	34	25	5	20	5	9	4	15	18	52	7	36	314

出典：上田市作成（生涯学習・文化財課）

■ 達成度をはかる指標・目標値

指標の内容	基準値	計画目標(令和12年度)
市の歴史や文化財に愛着や誇りを感じる市民の割合	56.0% (令和6年度) (市民アンケート)	69.0% (市民アンケート)
歴史や文化を大切にしたい上田らしさを感じる市民の割合	42.3% (令和6年度) (市民アンケート)	58.0% (市民アンケート)

■ 各主体に期待される主な役割分担

市民	<ul style="list-style-type: none">文化財保存・活用の取組に参画します。地域の歴史・文化遺産の基礎資料を提供します。伝統行事などに参加し、文化財を学習活動の場として活用します。
文化財所有者	<ul style="list-style-type: none">文化財を適切に管理します。
学校	<ul style="list-style-type: none">ふるさと学習を通し、地域の歴史・文化などに関する教育を行います。
自治会	<ul style="list-style-type: none">伝統行事や体験学習などに参加しやすい環境づくりを行います。
事業者	<ul style="list-style-type: none">文化財保存・活用の取組を支援します。
行政	<ul style="list-style-type: none">地域の歴史・文化を知る機会を創出します。歴史・文化遺産の継承と活用の取組を推進します。

■ 施策の方向性・展開

基本施策1 地域の歴史や文化遺産の継承

- ① 文化財の活用や博物館、公民館、図書館などでの学ぶ機会の提供を通して、市民が主体的に行う学習や研究活動の促進支援、学校教育における学習支援の取組を進めます。
- ② 文化財所有者が行う修理および無形民俗文化財などの後継者育成事業をはじめ、市民や団体などが自主的に行う文化財保護活動を支援します。
- ③ 地域の歴史や文化遺産などに関する基礎資料の収集、調査や記録保存を行い、文化財指定や国の登録制度の活用のほか、情報発信による機運醸成を図り、適切な保存環境の整備に努めます。
- ④ 史跡上田城跡の調査や適切な保存に取り組みます。

基本施策2 地域の歴史や文化遺産の活用

- ① 地域の特色ある文化遺産を、まちづくりや観光資源として活用する取組を促進するとともに、所有者や地域・市民団体等が主体的に取り組む文化財等の活用事業を支援します。
- ② デジタルアーカイブなどを活用した情報発信に努め、市民が地域の歴史・文化を知り、誇りを持つことで、文化財を活用した地域づくりにつなげます。
- ③ 「上田市日本遺産推進協議会」を中心に、関係する各種団体との協働により、日本遺産の普及啓発や魅力発信を推進し、観光振興を図ります。
- ④ 上田城跡整備事業を計画的に進め、一層の活用を図ります。

■ 主な事業

文化財保存活用事業 埋蔵文化財調査事業 上田城跡整備事業 上田市日本遺産活用事業

■ 関連する主な個別計画

上田市文化財保存活用地域計画、上田市歴史的風致維持向上計画、史跡上田城跡保存活用計画、史跡上田城跡整備基本計画、史跡信濃国分寺跡保存整備基本計画、第三次上田市文化芸術振興に関する基本構想

6-1-2 育成を基本理念とした文化芸術活動への支援と文化創造

「育成」を基本理念とし、地域の文化芸術振興に努めることにより、まちの魅力と市民の誇りを高め、「文化創造都市」としての充実を目指します。

■ 現状と課題

- 文化・芸術はまちづくりの重要な要素であり、新しい時代に向けた文化振興施策を総合的に展開していく必要があります。
- 市民が多彩な文化・芸術に触れ、自らが参加し、主体的に文化芸術活動の担い手となるよう環境を整え、支援していく必要があります。
- 文化・芸術を通じた魅力あるまちづくりを展開するために、特に次世代を担う子どもたちの感性や創造力を育む事業に継続して取り組むことが重要です。
- 持続的に質の高い芸術鑑賞の機会を創り出すとともに、施設を健全に維持していくためには、安定した財源の確保と、民間企業や団体との様々な連携を推進する必要があります。
- 文化・芸術はまちの活力の源泉であることから、「文化創造都市」としての充実に資する事業展開が求められています。

【文化ホールの利用状況】

施設名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
交流文化芸術センター 大ホール	108,459	22,061	45,116	79,134	91,699
交流文化芸術センター 小ホール	23,633	9,324	15,378	22,814	20,842
上田文化会館 ホール	25,215	7,025	7,962	23,245	25,922
丸子文化会館 大ホール	35,946	-	11,958	27,907	27,888
丸子文化会館 小ホール	14,176	2,081	5,078	10,377	15,451
信州国際音楽村ホールこだま	26,214	3,948	9,075	19,095	24,040

※令和2年度丸子文化会館大ホールは天井耐震化工事等のため利用不可

【文化支援事業補助金 支援件数】

市民団体が企画・開催するコンサートや観劇、展覧会等の開催を支援しています。

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数	2件	4件	8件	11件	9件

■ 達成度をはかる指標・目標値

指標の内容	基準値	計画目標(令和12年度)
文化・芸術に触れ、参加する機会に恵まれていると感じる市民の割合	37.9% (令和6年度) (市民アンケート)	45% (市民アンケート)

■ 各主体に期待される主な役割分担

市民	<ul style="list-style-type: none">・コンサート観賞や体験型講座に参加します。・文化芸術活動に取り組み、成果を発表します。・自らが企画運営に携わり鑑賞事業などを開催します。・子どもアトリエサポーターなどとして、各種事業に参画します。
幼稚園・保育園・学校など	<ul style="list-style-type: none">・子どもアトリエプログラムや芸術家ふれあい事業などに参加します。
地域・商店街	<ul style="list-style-type: none">・文化芸術事業の受け入れや企画をします。
事業者など	<ul style="list-style-type: none">・企業メセナなどにより文化芸術事業を支援します。
行政	<ul style="list-style-type: none">・「育成」を基本理念に市民による創造的な文化芸術活動を支援します。・「創造育成事業」や「市民参加型事業」、魅力ある「鑑賞事業」を展開します。

■ 施策の方向性・展開

基本施策1「第三次上田市文化芸術振興に関する基本構想」に基づく文化施策の推進

- ① 第三次上田市文化芸術振興に関する基本構想に基づき、総合的かつ計画的に文化振興施策を推進します。

基本施策2 文化芸術活動などを支える団体や人材の育成

- ① 文化・芸術を体験できる環境を整えるとともに、文化芸術活動を支える団体や人材の確保・育成、活動の維持・継続を支援します。

特に、部活動の地域展開を見据え、青少年が文化芸術に触れる機会の促進に努めます。

基本施策3 次世代の育成、地域の魅力の向上に向けた、文化芸術事業の展開

- ① 文化交流・創造拠点としてのサントミューゼを核に、学校をはじめ民間劇場、近隣地域など、様々な分野との連携を図り、次世代を担う子どもたちの育成や、地域の魅力を高める創造育成事業に取り組みます。
- ② 市民が文化・芸術に対する理解と共感を深め、地域の文化芸術振興の担い手として活動できるよう市民参加型事業を展開します。
- ③ 多彩で魅力的な公演や地域に根差す展覧会等の鑑賞事業を持続的に実施することにより、まちの活力を高め、シビックプライドの醸成を促します。

■ 主な事業

文化支援事業補助金 うえだ子ども文化祭 子ども文化講座 うえだ城下町映画祭 シリーズ文化講演会
芸術家ふれあい事業 子どもアトリエ事業 市民参加・体験型事業 魅力ある鑑賞事業（音楽、演劇、ダンス、美術展覧会等）

■ 関連する主な個別計画

第三次上田市文化芸術振興に関する基本構想